



佐賀県高等学校PTA連合会は、六月六日(水)、佐賀市天神の「グランデはぐくれ」で平成二十四年度「通常総会」を会員各位の出席のもと、来賓に佐賀県教育委員会副教育長・中島秀明様、教育庁各課の課長様、県文化・スポーツ部まなび課課長中島武子様をお迎えして開催した。総会では平成二十三年度の事業、決算・監査報告の後、役員改選を行い、小出邦彦会長(佐賀商業高校後援会会長)を再任した。その後、平成二十四年度の事業計画案、会計予算案などを協議し、提案どおりに可決した。「研修」では、佐賀県教育庁教育政策課 教育情報推進室 主幹 草場聡宏氏による、「先進的ICT活用教育推進事業について」と題した講話が行われ、研鑽を積んだ。

総会では、最初に小出会長が挨拶に立ち、県高P連の諸活動に対する県教育委員会並びに会員各位のご尽力に対し、深い敬意と感謝の気持ちを述べたあと、五月に全高P連ホームページの「各都道府県高P連だより」に掲載された嬉野高校PTAの活動を紹介した。続けて昨年度、全高P連健全育成委員会が実施した「全国高校生生活・意識調査」に現れた、今の高校生の特徴を指摘した。更に生徒指導連盟の提案で行われている新入生の保護者に対する「オートライト」自転車奨励の呼びかけに感謝の気持ちを伝えた。最後に「不良少年更生の父」と呼ばれ、社会福祉の先駆者となった留岡幸助の「学校に行ったからといって英雄豪傑ができるわけではありません。君子になるか盗賊になるかは、家庭の空氣の陶冶によるのです。それなのに今の家庭は下宿屋に過ぎません。」という言葉を紹介した。中島秀明副教育長による来賓祝辞に続いて、功労者表彰、感謝状贈呈を行い、議事に入った。

通常総会

会長に小出邦彦氏を再任

佐賀県高等学校PTA連合会は、六月六日(水)、佐賀市天神の「グランデはぐくれ」で平成二十四年度「通常総会」を会員各位の出席のもと、来賓に佐賀県教育委員会副教育長・中島秀明様、教育庁各課の課長様、県文化・スポーツ部まなび課課長中島武子様をお迎えして開催した。総会では平成二十三年度の事業、決算・監査報告の後、役員改選を行い、小出邦彦会長(佐賀商業高校後援会会長)を再任した。その後、平成二十四年度の事業計画案、会計予算案などを協議し、提案どおりに可決した。「研修」では、佐賀県教育庁教育政策課 教育情報推進室 主幹 草場聡宏氏による、「先進的ICT活用教育推進事業について」と題した講話が行われ、研鑽を積んだ。

佐賀県高等学校 P T A 新聞

発行 佐賀県高等学校PTA連合会
佐賀市成草町 7 - 29
電話 0952(29)2573
FAX 0952(26)5435
印刷 大同印刷株式会社

私の好きな言葉

【日々是好日】
中国の雲門禪師の悟りの境地を表した言葉です。日々是好日とは、日々の喜びや悲しみなどの拘りや囚われをさっぱり捨て切つてその日一日をただありのままに生きる。そういう楚々とした境地のことです。全てを受け入れて、人生を楽しむ。そういう境地に辿り着きたいものです。
佐賀県立香楠中学校・鳥栖高等学校PTA会長 高尾 浩伸

議事

一 平成二十三年事業並びに決算・監査報告
事業及び会務報告の後、決算・監査の報告を行う。
収入 一三三万四六三円
支出 一〇九万五〇八円
差引 二二万九五四一円五
(次年度へ繰越)

二 役員改選

会長に小出邦彦氏を再任。副会長、理事、監事共に左表のとおり承認された。
三 平成二十四年度事業計画案・予算案審議
事業について、県高P連独自の事業は例年並みで、主な事業計画は次のとおりである。
① 通常総会六月六日(水)
② 第五十六回九高P連大会「福岡大会」北九州市 六月二十一日(木)・二十二日(金)
③ 第六十二回全高P連大会「和歌山大会」和歌山ビッグホエールほか 八月二十二日(水)・二十三日(木)・二十四日(金)
④ 地区別指導者研修会
▽鹿野地区 十月六日(土) 嬉野館



平成二十四年度 役員の皆さん

会 長		副会長		理 事		顧問	
小出 邦彦	佐賀商業 会 長	小林 佳樹	佐賀東 〃	佐藤 龍二	鳥栖商 会 長	上田 雄一	佐賀女子 〃
佐藤 龍二	鳥栖商 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	嬉野校 長	伊藤 猛彦	致遠館 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	致遠館 監 事	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃
久我 剛毅	伊万里 〃	森山 亨	嬉野 〃	糸山 美和	進路対策	平松 宏	唐津東 〃
森山 亨	嬉野 〃	久我 剛毅	伊万里 〃	坂本 兼吾	進路対策	藤本 安彦	有田工 〃



神埼清明高等学校PTA

前会長 徳永 洋士氏

平成二十年より本校育友会の副会長に就任され、二十一年度からは会長として力量を発揮された。さらに二十二年度には、育友会組織をPTA組織に改編し、家庭と学校の連絡を密にし、本校の教育目標の達成を図るべく多大な貢献をされた。



佐賀農業高等学校PTA

前会長 山口 武美氏

本校のPTA役員として、副会長を二年、会長を一年務めていただいた。その間、PTA活動を意欲的に行っていたりとともに役員をまとめ、PTA活動の活性化及び学校の活性化に尽力していただいた。



嬉野高等学校PTA

前会長 廣川 滋氏

三年間を通して、「朝の挨拶運動」や嬉高祭、マラソン大会など本校PTA活動を推進し、本校生徒の健全育成に尽力した。また、平成二十三年度は佐高P連進路対策委員会委員長として、本県PTA活動の発展に貢献した。



平成23年度 うれしの特別支援学校 ボランティア養成講座

受賞者の顔

優秀単P
佐賀商業高校
唐津商業高校

功労者
徳永 洋士氏
小島 啓氏



佐賀清和高等学校教育振興会

前会長 小島 啓氏

会長（二十二・二十三年）監査（二十一年）として三ヶ年間にわたり本校教育の振興に尽力された。特に「清和生生活レシビ集」の作成、配布に積極的に取り組んだ。二十三年度には当番



校長として、県高P佐城地区指導者研修会や九州地区私立中高保護者会連絡協議会を主催。佐賀市立日新小学校PTA会長に就任した直後から始めた通学路でのあいさつ運動は、現在も毎朝続いている。

佐賀商業高等学校後援会

文化祭でのカレーハウス出店、体育祭での競技参加など、学校行事に積極的に参加し、学校・保護者が一体となって、創立百五周年を迎えた伝統校の教育活動の推進に努めている。また、年一回発行の「後援会新聞」は、学校と保護者の架け橋となっている。

振興会行事である若桐祭の飲食バザーや十二月のクラスマッチに合わせて開かれる豚汁ふるまい会は、役員と教育振興会の三十名以上の保護者の方が協力して行われ、生徒にも大変好評である。また、本校教育振興会総会の出席率は、二十三年度には九〇%を超え、活発である。

唐津商業高等学校教育振興会



うれしの特別支援学校PTA

平成二十三年度より、県内の特別支援学校知的障害教育学校の防災に対する実態調査を行い、地域と協力することの必要性を確認してきた。地域の高校、警察などにも呼びかけ、ボランティア養成講座を開催するなど、生徒の相互理解を培い、地域の障害者理解を促進した。



平成23年度 うれしの特別支援学校 ボランティア養成講座



優秀単P
佐賀東高校
うれしの特別支援学校

功労者
山口 武美氏
廣川 滋氏



佐賀東高等学校後援会

本校後援会は、会長以下二十名弱の役員を中心に活動している。学期に一回の役員会を恒例とし、会長のリーダーシップのもと、学校との意思疎通を図る有効な組織として機能している。学校に忌憚のない意見が言える組織として、その存在意義は大きい。

お知らせ

九高P連大会「宮崎大会」
期日 平成二十五年六月二十日(木)・二十一日(金)

会場 シーガイアコンベンションセンター・サンホテルフェニックス(宮崎市)

全高P連大会「山口大会」
期日 平成二十五年八月二十一日(木)・二十二日(木)・二十三日(金)

会場 きらら元気ドーム・山口県スポーツ文化センター・山口市民会館・やまぐちリフレッシュパーク・山口県健康づくりセンター・渡辺翁記念会館・ANAクラウンプラザホテル宇部(山口県)

功労者表彰

(敬称略)

佐賀県高P連表彰

伊万里農林	唐津青翔	鳥栖商業	佐賀農業	唐津工業	神埼清明	佐賀西	佐賀女子	有田工業	嬉野	佐賀農業	唐津工業	佐賀清和	神埼清明	◎感謝状贈呈	うれしの特別支援	佐賀農業	嬉野	太良	敬徳	伊万里商	有田工業定時	武雄	唐津商業定時	唐津商業	龍谷	佐賀清和	佐賀学園	佐賀女子	ろう学校	小城	佐賀工業	佐賀北	佐賀西	神埼清明	鳥栖工業
岩永 茂義	宮崎 三保	古賀 彰孝	山口 郁雄	重春 充	水田 和彦	梶原 彰夫	南里 等	堀江 秋夫	廣川 滋	山口 武美	中野 剛	小島 啓	徳永 洋士		梶川 泰弘	山口 武美	廣川 滋	橋口健一郎	本山 雄一	塚本 和義	前山 文子	永藤 雅人	市丸 正和	堀 修二	岸川 正人	小島 啓	谷口祐次郎	南里 等	徳永 剛志	関川 雅史	富崎 三郎	馬場 一昭	香月 道生	徳永 洋士	池田 通文

目指せ！全国大会二連覇！

鳥栖商業高等学校

七月六日金佐賀市で、ビジネスプランづくりに取り組み県内商業高校生たちの研究発表大会が開かれ、鳥栖商業高校情報処理部が三年連続で最優秀賞を受賞した。

六校が出場。十二分で、地場産品を使ったお菓子や観光振興策などユニークな企画を発表した。鳥栖商業高校の今年のテーマは「コンテンツ開発プロジェクト」。四月から二か月間かけて、三つのデジタルコンテンツを制作した。一つはプロポーズや感謝の言葉を花火のアニメーションで表示するスマートフォンアプリ。もう一つは赤ちゃんをあやす練習ができるアイパッドのアプリ。そしてサガハ

イマットをPRする電子書籍。

全国大会二連覇を目指してレベルアップした発表ができるよう頑張りたい。」と、全国大会に向けて意気込みは充分である。ぜひ二連覇を達成してもらいたい。



地域の活動と連携して

伊万里高等学校

地域との連携を図っている本校の活動を紹介します。

①美術部「伊万里のさるき方」と

「まんが伊万里偉人伝」を作成。「伊万里さるきマップ」は伊万里を感じる街並みづくり実行委員会が市民に行った「伊万里のおすすめスポット」についてのアンケート結果をもとに中心市街地周辺の地図を本校美術部がまとめたものです。地元の方から親しまれているお店や、意外なスポットなどを紹介しており、



「まんが伊万里偉人伝」を市長に贈呈する美術部生徒

地域内外の方にも楽しくご覧いただけるものになっています。

「まんが伊万里偉人伝」は伊万里の歴史と文化を子供たちにも興味を持ってもらうように作ったまんがテキスト(小冊子)です。町づくり伊万里が行う伊万里コンシェルジュ検定の公式テキストのまんがバージョンとして作成されたものです。

②理化・生物部「カブトガニ産卵地清掃ボランティア」を実施。伊万里湾は日本最大のカブトガニの生息・産卵地ということもあり、地元のカブトガニを守る会や市役所と共同で産卵地の清掃を行いました。

本校の理化・生物部は長年カブトガニの生態に関する研究に取り組んでおり、その一環として全校に呼び掛けたところ約一二〇名の応募があり三か所に分かれて取り組みました。清掃作業で海岸はきれいな砂浜となり、多くのカブトガニが産卵に来ることを期待しています。



ボランティア清掃の様子



体操

私たちは介護福祉士国家資格取得を目指し、福祉の勉強をしています。高校三年の一月には国家試験を受験する予定です。嬉野高校では三年連続で介護福祉士国家試験の合格率が一〇〇%。先輩方は、二次試験まで受験し全員合格されています。今回は、そんな私たちの学びのひ



介護にわか

社会福祉系列 三年生の課外学習

嬉野高等学校

とつをご紹介します。

嬉野市社会福祉協議会様にご協力いただき、嬉野市役所嬉野庁舎にお集まりのみなさまに「介護にわか」をさせてもらっています。目的はもちろん「笑い」です。ご覧いただくお年寄りのみなさまに楽しいひと時をお過ごしただきたいと思っています。

す。にわかの前には、オリジナルの体操やレクリエーション・マナーも取り入れ、運動や私たちのコミュニケーションも図れるように工夫しました。

この「介護にわか」のほかに学校に地域のお年寄りをお招きする「嬉野高校デイサービス」、幼稚園から小中学生に紙芝居などでユニバーサルデザインを伝え、思いやりの大切さを普及する「UD普及活動」などを行っています。これらの活動は学校での勉強を現場で実践する機会



UD普及活動

であり、即戦力の福祉専門職を目指す私たちにとって有意義な時間になっています。

応募してみませんか!!

宣言(目標)の例

- ◇【学校で】めざせ年間100冊!たくさん本を読もう!
- ◇【家庭で】毎週火・金曜日は我が家の読書デー
- ◇【会社で】毎日の朝礼で、自分が読んだ本の紹介をする朝礼ブックトークをします。
- ◇【読書グループで】子ども達がたくさん読みたい本と出会えるよう、学校で読み聞かせ(読み語り)や朗読劇を行います。
- ◇【図書館で】小学1年生や保育園児を招く図書館ツアーを開催します。
- ◇【公民館で】読書推進についての標語を募集したり、読み聞かせボランティアを募集する等、積極的に活動します。

昨年度の「最優秀賞」の取組

◇ 小・中学校の部(伊万里市立大川内小学校)

- 宣言** 1学期の貸し出し冊数を昨年度より300冊増やす
- 取組**
- 図書室の環境整備
 - 読書ページ数に応じて、かわいいイラストが描かれた500ページ券、1000ページ券をプレゼント
 - 学期ごとの多読者賞に、「ページ数の部」を追加
 - 毎月行う学校・家庭生活アンケートで家読のチェック項目を追加
 - 国語の教科書に出てくる本コーナーの設置(全学年)
 - 絵本作家山口マオさん講演会、版画ワークショップ
 - ⇒目標の貸出冊数昨年度比300冊増を100冊近く上回る結果が!

◇ 一般の部(鹿島市立鹿島小学校「はばたきの会」)

- 宣言** 朝読み(クラスわり)を充実させよう!
- 取組**
- 鹿島小学校の低学年(主に1～2年)を中心に月1～2回、朝の読み聞かせを実施
 - 秋の図書館祭りや新1年生や6年生への記念おはなし会を実施
 - 市内の施設や幼稚園、児童クラブ、市民図書館などのイベント参加⇒パネルシアター、ペープサート(紙人形劇)、衣装など、ハンドベルや音楽、体操なども取り入れて参加型読み聞かせに力を入れた。
 - ⇒「自分たちが楽しくなければ子ども達には伝わらない」を実感!

表彰・記念品

- ◇ 小・中学校の部
 - ◇ 一般の部
- | | |
|------|-------------------|
| 最優秀賞 | 各1点(図書カード10,000円) |
| 優秀賞 | 各2点(" 5,000円) |
| 敢闘賞 | 各5点(" 3,000円) |
| 奨励賞 | 各8点(" 1,000円) |

読書の楽しさを伝えよう!

～平成24年度佐賀県読書チャレンジ運動を実施します～

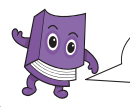
みなさんの読書活動を募集!

取組期間:平成24年7月1日(日)～平成24年11月30日(金)
(取組は1日でもOKです!)

★取組方法は、とっても簡単!

ステップ1 取組前の「宣言」 「応募用紙」の「宣言」欄に、「〇〇に取り組みます」と目標を記入してください。

ステップ2 取組後の「評価」 「応募用紙」の「評価」欄に、取り組んだ結果を書いて、取組内容が分かる資料を添えて提出してください。【提出期限:平成24年12月5日(水)】



★優れた取組には、記念品(図書カード)があるよ!

<審査のポイント>
「アイディア」「楽しさ」「継続性」「読書量」「連携」が優れているほど、高い評価になります。

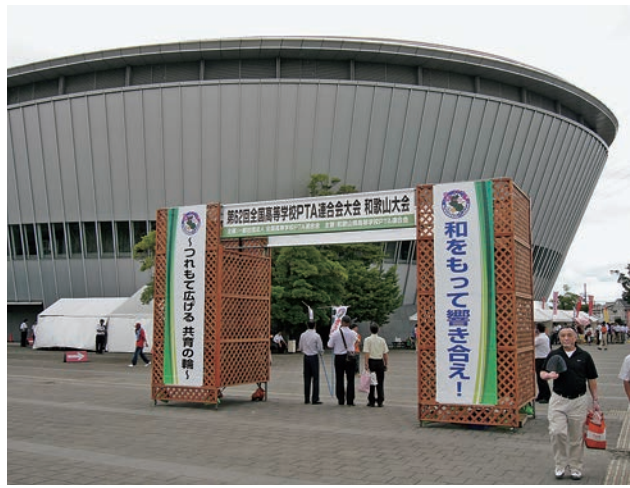
◆「応募用紙」は公共図書館や公民館図書室に設置してあります。

また、県庁HPからもダウンロードできます。
<http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/1018/ik-syougai/17351.html>
佐賀県のHP><らしと教育>育児・教育>生涯学習・社会教育
>平成24年度「読書チャレンジ運動」を実施します。

◆提出は公共図書館、公民館図書室または県文化・スポーツ部まなび課まで



問合せ先:佐賀県文化・スポーツ部まなび課
TEL 0952-25-7313 FAX 0952-25-7406
E-mail morotomi-junichirou@pref.saga.lg.jp



佐賀県有田町は、我が国での磁器の発祥地として広く知られ

百四十六名が参加！
第六十二回全国高P連和歌山大会は、八月二十三日、和歌山ビッグホエールと和歌山ビッグウエーブに約一万名の会員を集め、全体会で開幕。向陽中学校・高等学校吹奏楽部の演奏の後、西原英男大会実行委員長の開会宣言。一般社団法人全国高等学校PTA連合会相川順子会長の式辞、文部科学省生涯学習政策局合田隆史局長、下宏和歌山県副知事、大橋建一和歌山市長等来賓の祝辞、表彰式と続いた。優秀単P表彰では、小出邦彦県



第4分科会「家庭教育とPTA」

「夢の実現に向けて」 ～学校との連携を通して～

佐賀県立高志館高等学校教育振興会
前会長 今泉 文明



全国高P連大会

和歌山大会（八月二十二・二十三・二十四日）

発表要約

本校の「教育振興会」は、本部役員としての活動の他に、「育成部」「母親部」「広報部」の三つの専門部活動があり、育成部では年三回の「あいさつ運動」、文化祭（高志祭）での餅つき大会や餅の販売、マラソン大会での「父ちゃんチャンコ」など、母親部では、「パン作り・ガーデニング講習会」の開催、体育祭での手作りパンや飲料の販売、クリスマスケーキ作りなど、広報部では、教育振興会だより「瀬の音」の年三回の発行などです。このような農業の専門高校である特徴を活かした楽しい取り組みなどを通し、保護者の学校への理解と協力や子どもと保護者の良好な関係作りに努めています。

第2分科会「進路指導とPTA活動」 「学校と共に歩む保護者 後援会の取り組み」

～保護者は子どもの進路決定について
どのように関わったらよいか～

佐賀県立有田工業高等学校保護者後援会
会長 藤本 安彦

九州地区高P連大会

ふかめんね絆ふくおか大会（六月十九・二十日）



ている。

現在、全日制学年セラミック科、デザイン科、電気科各一クラス、機械科二クラス、生徒数五百九十四名。定時制学年セラミック・デザイン科一クラス六十七名在籍。

保護者後援会組織

本部役員（会長、副会長六名（母親部長、副部長二名含む）、監査委員二名、編集委員三名）、十七地区評議員二十二名、クラス評議員各クラス一名、母



シンポジウム風景

親委員各クラス一名。 保護者後援会総会

平成二十年度から「保護者は子どもの進路決定についてどのように関わったらよいか」三年生と共に各科の卒業生五名を招いてのシンポジウム（意見討論会）を実施している。
有田工業高校生の進路意識調査
全国高等学校PTA連合会と

す。その結果として希望進路実現一〇〇%を六年連続で達成しています。
そうした本校の特徴ある取り組みのいくつかをご紹介します。学習については、本校の生徒は、勉強嫌いで学習習慣が身に付いていないことから、その対策として、これまでの全学年を対象とした進路学習特課のほか、平成二十二年度より毎週の「学力向上プロジェクト」（年二十回程度）、長期休業明けの「進路学力テスト」（年四回）などを全学年で実施しています。

生徒指導面では、まずアルバイトは、かつては届け出制でしたが、数年前より家庭の事情等でどうしてもという生徒以外は、原則禁止としています。
次に携帯電話については、持ち込みを許可制とし、きちんと手続きをとらせ、使用のルールや読み書き能力を認識させることに指導の重点を置いています。

さらに、全校生徒に対して携帯電話やインターネットの危険性指導の講習を行い、保護者へも、「子どもの携帯電話・インターネット事情」のテーマで、佐賀県警より講師を招き、講演をして頂きました。
今後も教育振興会は、様々な活動を通し、家庭と学校との協力・連携を図り、家庭教育の再認識を図っていききたいと思います。



記念講演
「志をもった青少年の
育成を目指して」
前福岡県知事、九州旅客
鉄道株式会社 特別参事
麻生 渡氏

講演要旨

アンビシャス運動の実施
「ゆとり教育」に伴う完全週休二日制の導入に対する疑問
・教育力向上運動の実施
・高等学校のあり方の見直し
・次世代リーダー育成塾の実施
・印象的な言葉として、①少子「高齢化」②悲観的な見方からは、何も生まれない。
・ものの捉え方や考え方が大変参考になる講演であった。

文化祭 父ちゃんの店

平成十八年度十一月十八・十九日の文化祭では「父ちゃんの店」を初出店しました。

その動機は体育祭の折り、テント不足を感じたからです。

全校マラソン応援と補給協力

昭和二十八年から四十二kmマラソンが始まり、現在、十二月に有工伝統の三十km女子十kmマラソンを実施しています。休憩所では本部役員、母親委員が茶と麦茶、氷砂糖、飴、キャラメル、チョコなどで元気づけ、声援をおくっています。



全校マラソン応援